



支部長リレーエッセイ

日々想

第22回

下伊那支部 原建太郎 支部長

皆さんこんにちは。下伊那支部・支部長の原です。

今まで色々な趣味を持っていましたが、最近の私は、とっぱらアクアリウムに没頭しています。きっかけは、子供がお祭りで揃ってきた金魚を死なせてしまったことでした。これまで観賞魚には特に興味も無く、“魚なんて水槽とエサがあればいいでしょ？”と思っていた私は、大量の金魚を詰め込んだ水槽に、これまた大量のエサを放り込んだところ、2日後には全滅していました。プカプカと浮かんでいる金魚を見つめていると、なんとも切ない気持ちがかみ上げてきたことを今も忘れません。それ以来、試行錯誤を繰り返しながら、アクアリウムの沼に、どっぷりとハマっている今日この頃です。

観賞魚の飼育を通じて、私が感じたことは、魚も人も普段からよく観察していないといけないなということでした。普段見慣れているからこそ、わずかな変化に気づかなければ、いざというとき、助けがあげられないこともあるのではないのでしょうか？この経験は私の支部活動でも参考になりました。

人を見つめ、人に寄り添う活動が今後とできるよう、がんばります。